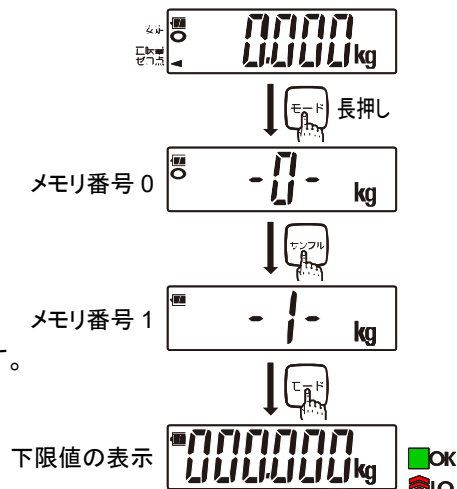


SJ-AWP/SH-AWPコンパレータ設定例 (3段選別モード)

コンパレータの3段選別モードは、計量値をHI、OK、LOの3種類に判定し、表示する機能です。この機能を使用するには、事前に上限値(HIとOKの境界値)と下限値(OKとLOの境界値)を秤に記憶させてください。上下限値は10種類記憶することができます。設定するメモリ番号を選択後、上下限値を設定します。下記の例では、メモリ番号1番に下限値=0.960 kg、上限値=0.980 kgを設定しています。

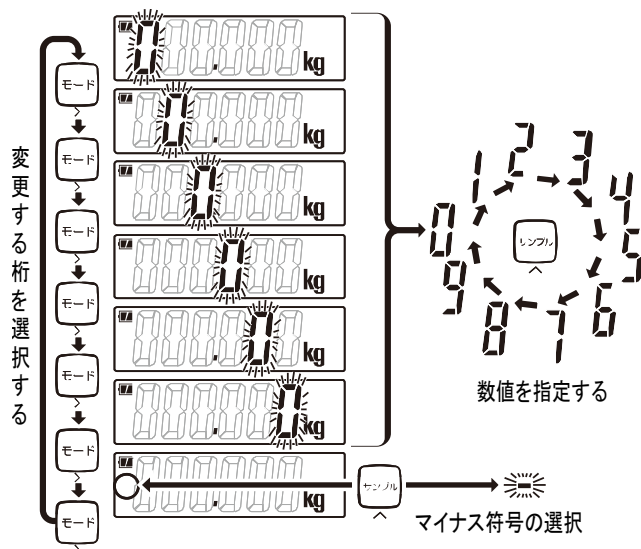
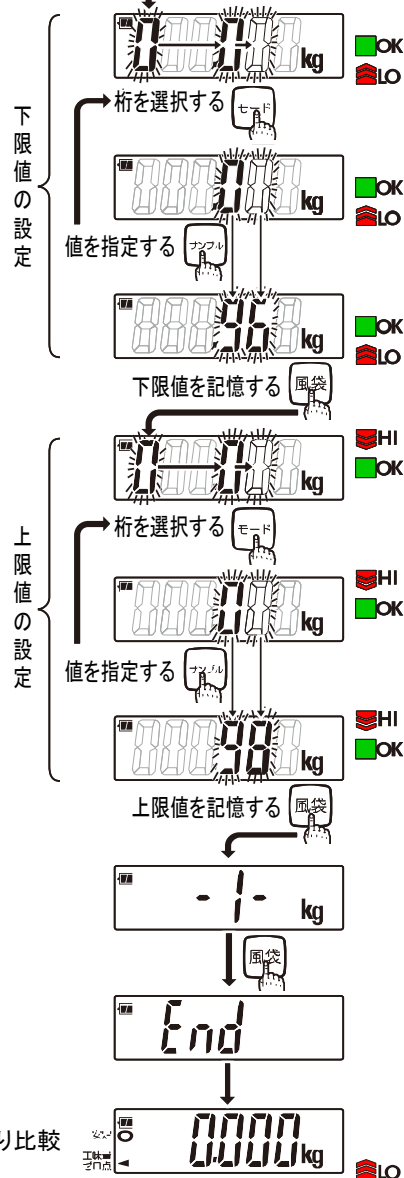
設定するメモリ番号の選択

- 計量モードの時に「モード」スイッチを長押しすると、コンパレータ設定モードに入ります。
- 現在選択されているメモリ番号が表示されます。
- 「サンプル」スイッチを押すごとにメモリ番号の表示が切り替わります。現在選択中のメモリ番号は安定マークが点灯します。
- 設定するメモリ番号で「モード」スイッチを押すと下限値が表示されます。
- 「風袋」スイッチを押します。



上下限値の設定

- 下限値の設定となります。
 「モード」 : 選択桁を移動します。
 「サンプル」 : 選択桁の値を指定します。
- 「風袋」スイッチを押して下限値を記憶します。
- 上限値の設定となります。
 「モード」 : 選択桁を移動します。
 「サンプル」 : 選択桁の値を指定します
- 「風袋」スイッチを押して上限値を記憶します。
- メモリ番号選択に戻ります。
- 「風袋」スイッチを押すと「End」表示後、計量モードに戻ります。設定したメモリ番号が選択され、比較が可能となります。



※使用するコンパレータのメモリ番号の選択、上限値・下限値の確認については取扱説明書を参照ください。